

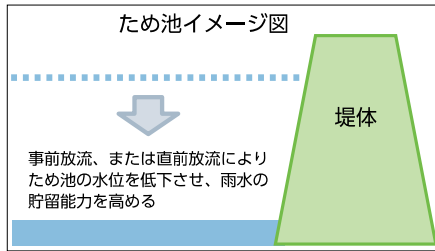
農業用ため池を活用した 洪水調節の取り組みを実施します

近年、全国各地において激甚な水害が頻発し、今後も気候変動による降雨量の増大や水害の激甚化・頻発化が予想されます。これらの水災害リスクに備えるため、昨年、国土交通省は、これまでの河川管理者のみによる治水対策から、河川流域のあらゆる関係者が主体的に取り組み、流域全体で水害を軽減させる治水対策、「流域治水」へと方針を転換しました。

これを受けて本市は、流域治水対策の1つとして、飯尾川上流域における常態的な内水氾濫の軽減に向けて、農業用ため池を活用した取り組みを実施します。

具体的には、管理者である土地改良区と連携して利水時期減少後、ため池の貯水量を減らすための「事前放流」、台風等接近の際、貯水量をさらに減らすために「直前放流」を行い、雨水の貯留能力を高め洪水調節を図ります。直前放流を行う前には、周辺住民の方へ防災行政無線にてお知らせいたします。

実施対象のため池は、大正池、古池、塚池、古志田池、平倉池（以上川島町）、一ノ坪池、敷地池（以上鴨島町）を予定しています。



川島東土地改良区と協定を締結

事前放流などの実施に向けて、3月19日に市内最大のため池である大正池等を管理する川島東土地改良区と協定を締結しました。

今後は、敷地池および一ノ坪池を管理する土地改良区などとも協定を締結する予定です。（令和3年4月1日現在）



対策に関する協定締結式

●問い合わせ 建設課 ☎22-2251 FAX22-2239

新しい地域おこし協力隊が着任しました!

4月1日から新たな「地域おこし協力隊」として隊員2人が着任し、本市の地域おこし協力隊員は5人となりました。

市役所で行われた辞令交付式では、原井市長が辞令を手渡し「素直な学習者として学ぶ気持ちを忘れることなく失敗を恐れず、さまざまなことにチャレンジしてほしい」と激励しました。

2人は、今後本市の魅力発信や地域のにぎわい創出のために活動していきます。



● 福村 和也 隊員プロフィール



年齢：21歳
前住所：福岡県福岡市
勤務先：吉野川市商工会など
趣味：テニス、カラオケ、ヒッチハイク

● 田岡 若葉 隊員プロフィール



年齢：27歳
前住所：香川県高松市
勤務先：吉野川市中山間地域交流拠点施設「たねのや」など
趣味：ダンス

● 放置されたフンでお困りの方に提案します ●

犬のフン放置対策 イエローチョーク作戦

● 目的

犬のフン害を減らすことが目的です。道路に放置されたフンの周囲にチョークで印をつけることによって、飼い主に「他人から見られている」ことを意識させ、自発的な回収を促します。

● 準備物

環境企画課（本館2階）でイエローチョークを配布しています。希望する方は窓口にお越しいただくか、環境企画課までご連絡ください。

実施方法

フン放置を発見

○をつけて
発見日時を書く



日を変えて現場を再確認

放置されたままの場合

確認日時を書く
(例) 4/1 10:00
4/5 14:00

フンがなくなっている場合

確認日時を書いて「なし」と書く
(例) 4/1 10:00
4/5 14:00 なし

注意事項

- 黄色のチョーク以外は使用しないでください。
- 「フンを囲む丸」、「発見した日時」、「なし」以外のことは書かないでください。
- 個人所有の敷地や私道で実施する場合は、必ず所有者の許可を得てください。
- 自転車や歩行者等の妨げにならないよう実施し、交通事故に十分注意してください。

●問い合わせ 環境企画課 ☎22-2230 FAX22-2247

フンがなくなるまで繰り返します